

バックロードホーンエンクロージャー 組立キット



WP-720BH

組立説明書 Ver.1

スピーカーユニットは
別売です
スピーカーユニット
取付穴径・・・185mm

推奨スピーカーユニット
FOSTEX FE206En
FE208E Σ

KYORITSU
共立電子産業株式会社

●必要な工具

- ・プラスドライバー
- ・ハンダごて
- ・ニッパー
- ・ハタガネ(6本～8本)
- ・ドリルビット 2.5Φ 3.5Φ 6Φ
- ・鉛筆
- ・ハンダごて(20W～40W)
- ・ハンダ
- ・ワイヤーストリッパー
- ・電動ドリル
- ・モノサシ(30cm & 1m)



●主な仕様

- ・外形寸法 幅280mm 高さ900mm 奥行き400mm
- ・重量 19Kg

●お断り

・本製品およびそれらを構成するパーツ類は、改良・性能向上のため予告なく仕様・外観等を変更する場合があります。あらかじめご了承ください。
 ・本製品は組立キットまたは半完成品です。製作中の安全確保のため説明書をよくお読みになり、正しい工具の使用・手順を守ってください。
 ・完成品でない商品の性格上、組み立て後にお客様が期待される性能・品質・安全運用等の保証はできません。完成後はお客様(組立業者)ご自身の責任のもとでご使用ください。
 ・本製品は機器への組み込み他、工業製品としての使用を想定した設計は行っておりません。また本製品に起因する直接、間接の損害につきましては当社修理サポートの規定範囲を超えての補償には応じられません。

販売元:共立電子産業株式会社
共立プロダクツ事業所
〒556-0004 大阪市浪速区日本橋西2-5-1
TEL 06-6644-4447 FAX 06-6644-4448

●このキットに含まれるパーツ

①板材・・・15枚(付属の「板材図」と照合してください)



- ②スピーカーケーブル (1本)
- ③吸音材 (1枚)
- ④スピーカー端子 (1個)

*下記は別途ご用意ください
 ・木工用接着剤
 ・塗装される場合は・・・木工用パテ 塗料 など

●組立の前に・・・

・添付されている「板材図」を見ながらモノサシで各板材の寸法を測って、板材の隅に「板番号」を記入しておきます
 板①⑥⑪以外はすべて幅が共通(250mm)で長さだけが異なります
 板⑦と⑧のように長さが5mmしか変わらないものがありますので慎重に計測してください



●組立かた

・この説明書は、組立手順の一例を記載しています。慣れておられる方は自分なりの順序で組立てていただいて結構です
 添付の「構造図」を参考にしてください
 ・この説明書は「FE208EΣ」スピーカーユニットを使用していますが他のユニットでも組立かたは同じです。

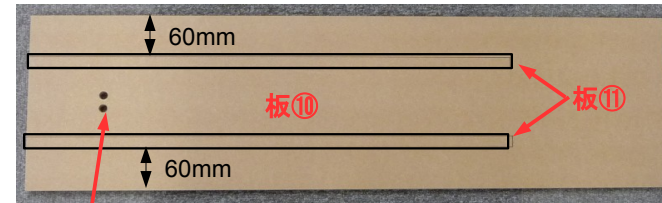
[1] 板①(側板)に.....

非公開

商品に同梱されている説明書には記載されています

[2] 板⑩の上に板⑪の位置をマーキングします

下の写真を参考にマーキングします



スピーカー端子の丸穴の位置に注意してください
丸穴のある方が天板方向になります

[3] 板⑩に板⑪2枚を接着します



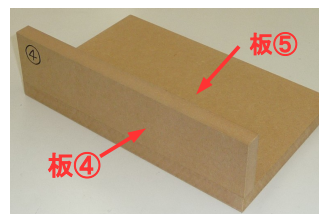
・板⑩のマーキングに合わせて板⑪をそっと乗せて軽く押えます

もう1枚の板⑪も同様に接着します

・本などを重石にして圧力をかけます(写真はコピー用紙)

・ボンドが白色⇒透明になるまで乾燥させます

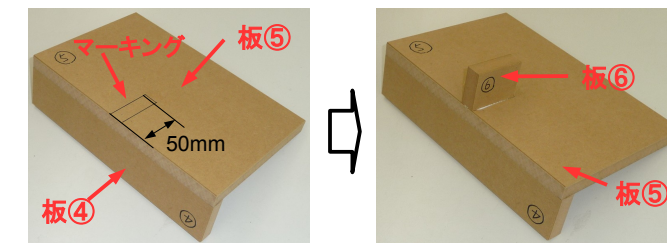
[4] 板⑤に板④を接着します



・板④の端面にボンドを塗って板⑤の上に乗せます
しばらく「手」で押えてボンドの乾燥を待ちます

2～3分待つとボンドが固まってきますので、その後次の作業にすすみます

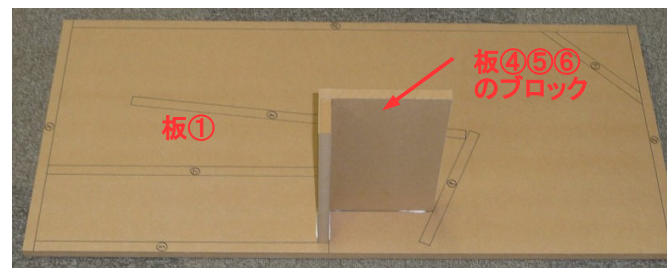
[5] 板⑤に板⑥を接着します



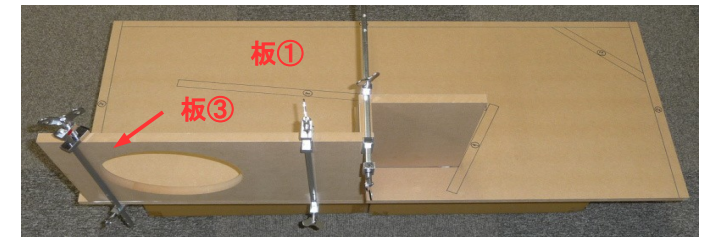
・板⑤の中心に写真のようにマーキングします

・マーキングに合わせて板⑥を接着します

[6] 板①に前記[4][5]で作成した板④⑤⑥のブロックを接着します



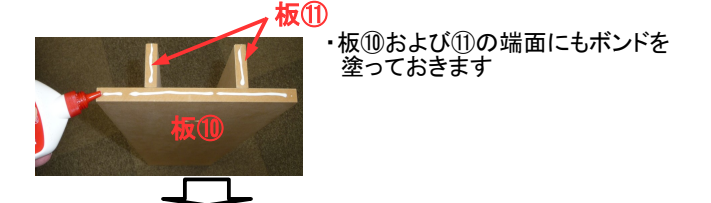
[7] 板①に板③(前板)を接着します



[8] 板①に板②(天板)を接着します



[9] 板①に板⑩を接着します

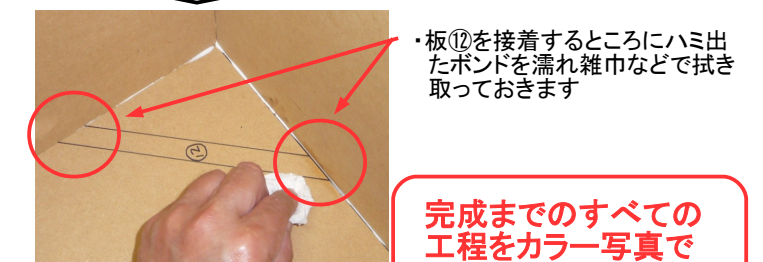
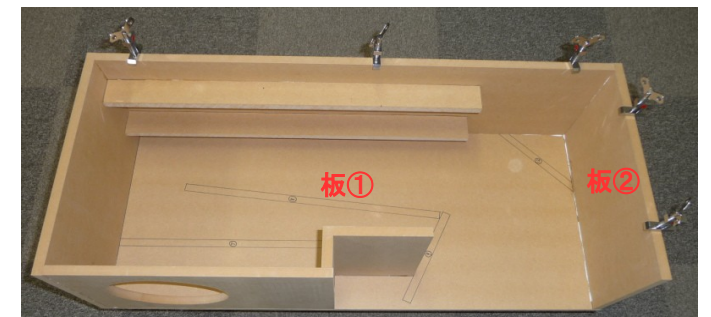


・板⑩および⑪の端面にもボンドを塗っておきます



・板①は900mmと長尺なのでどうしても数mmの反りが発生します
反りを矯正して板⑩とスキマなく接着するために「ハタガネ」の使用をおすすめします

[10] 板①にもう1枚の板②(底板)を接着します



完成までのすべての工程をカラー写真でくわしく解説しています